

1.長崎県-③.佐世保市烏帽子町

(1) 概要



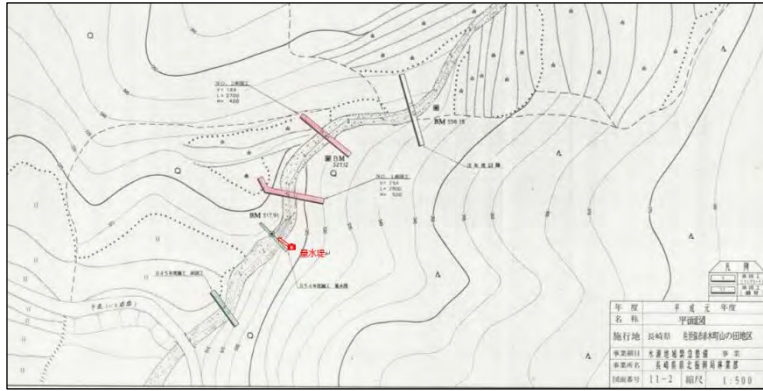
施工地の位置図

平成元年度の水源森林緊急整備事業にて施工された施設。地すべり地帯に施工されている。構造は鋼製枠治山ダムであり、水土保持施設に位置づけられるが、本事業では貯水池等保全タイプの濁質発生域における透過型施設として区分する。

貯水池は佐世保市及び佐世保港の船舶の水源として、明治時代から整備された歴史をもつ。貯水池の集水面積は506.0haである。なお、踏査を実施した施設の集水面積は43.0haである。



集水域の鳥瞰イメージ



平面図

1.長崎県-③.佐世保市烏帽子町

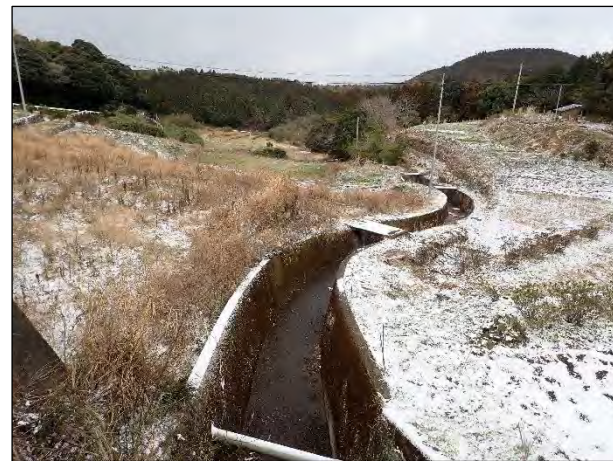
(2) 保全対象・下流状況



保全対象の貯水池



貯水池に隣接する山の田浄水場



施設下流部から貯水池へ流路工が施工



流量観測施設



流量観測施設(上流から下流)



量水のための鋼製三角ノッチ

保全対象の貯水池は、明治時代に佐世保港の海軍水源として整備された歴史をもつ。水量と水質の確保は繊細な対応が求められ、流量観測施設が設置されたと想定される。

1.長崎県-③.佐世保市烏帽子町

(3) 施工当時の状況



下流施設



上流施設

一般的な鋼製枠の谷止工。施工直後は上下流に表流水を確認できる。

1.長崎県-③.佐世保市烏帽子町

(4) 現地踏査結果



下流施設正面。



堤体前面からの湧水を確認。



堆砂敷(表流水はない)。



上流施設正面。



堤体前面からの湧水。



堆砂敷(表流水はない)。

堤体の脚部に湧水を確認でき、施設を透過している状況を確認できた。なお、施設の堆砂敷に表流水は認められない。